

子ども虐待防止  オレンジリボン

# 子どもの虐待をなくそう！

## 子ども虐待防止のオレンジリボン運動

子どもたちに希望にあふれた明るい未来を！

子どもへの虐待をなくしたい、その気持ちをこめて、オレンジ色のリボンを、賛同していただける方にお配りしている、市民活動です。みなさんに、その胸につけていただくことによって、それぞれのお立場で子どもへの虐待をなくしていく輪を広げていきたいと考えています。子ども虐待を防止し、虐待のない社会をつくりましょう。その共感の輪を広げましょう。

オレンジリボンを胸につけ、子ども虐待の防止をアピールしましょう。

「子ども虐待防止のオレンジリボン運動」にご協力  
くださいますよう、よろしくお願いいたします。

児童虐待防止全国  
ネットワークが推進する  
オレンジリボン運動の活動支援の  
一環として、写真のピンバッジを  
ご用意しております。

お問い合わせ

児童虐待防止全国ネットワーク  
オレンジリボン事業部

✉ Mail info@orangeribbon.jp

☎ Tel/Fax 03-6380-6380

📍 Add 〒156-0043 東京都世田谷区松原1-38-19 東建ビル605

🌐 URL <http://www.orangeribbon.jp/>

後援：厚生労働省

読売新聞社

協賛：(財)SBI子ども希望財団

協力：(社福)子どもの虐待防止センター



# 知ってください、オレンジリボン運動を…。

オレンジリボン運動とは、

「子ども虐待防止」の象徴として「オレンジリボン」を広める市民活動です。

「オレンジリボン」には、子ども虐待の現状を広く知らせ、子ども虐待を防止し、虐待を受けた子どもが幸福になれるように、という気持ちをこめています。

2004年9月、栃木県小山市で二人の幼い兄弟が虐待の末、橋の上から川に投げ入れられて亡くなる事件が起きましたその事件をきっかけに小山市の「カンガルーOYAMA」が、子どもへの虐待防止を目指して2005年にオレンジリボンキャンペーンを始めました。

～二度とこのような悲劇が起こらないようにという願いから～

NPO法人「里親子支援のアン基金プロジェクト」がその活動に協力し、大きく育てました。

2006年からは、児童虐待防止全国ネットワークが総合窓口を担い、全国的にオレンジリボン運動として活動を広げています。

## 《 オレンジリボン憲章 》

私たちは、子どもの成長と発達を支援することが社会全体の責任であることを自覚して、次のとおり行動します。

- 1 私たちは、子どものいのちと心を守ります。
- 2 私たちは、家族の子育てを支援します。
- 3 私たちは、里親と施設の子育てを支援します。
- 4 私たちは、地域の連帯を拓けます。

私たちは、子ども虐待のない社会を目指します。

### あなたにできること……。

- まずは自分の子育てを振り返ってみてください。
- 虐待と思われる事実を知ったときは通報してください。
- 子育てに悩んでいる人は、ひとりで抱え込まずに相談してください。
- 虐待を受けた子どもたちの自立を支援する輪に協力してください。
- 虐待で苦しんでいる子どもは、がまんしないで相談してください。
- 虐待を受けた子どもたちの親代わり(里親)になってください。

### サポーター募集

#### サポーター

オレンジリボンを胸に着けて啓発活動をお願いします。また、イベントなどへ参加をお願いします。

#### オフィシャルサポーター

全国各地で子ども虐待防止に関わる活動を行っている団体の参加をお願いしています。

### スポンサー募集

#### スポンサー

オレンジリボン運動に資金的支援をしていただけるスポンサー(個人・企業・団体)を募集しています。

#### オフィシャルスポンサー

オレンジリボン運動に大規模な人的・情動的・複合的支援活動や、まとまった資金的支援をしていただけるオフィシャルスポンサー(企業・団体)を募集しています。

オレンジリボン運動は皆様からのご寄附で活動してまいります。ご協力をお願いいたします。

《振込み先》 みずほ銀行 上大岡支店 ①2895434 □座名義: 全国ネットワークオレンジリボン事業部

詳しくはホームページをご覧ください。

[URL/http://www.orangeribbon.jp/](http://www.orangeribbon.jp/)

児童虐待防止全国ネットワーク オレンジリボン事業部事務局  
〒156-0043 東京都世田谷区松原1-38-19 東建ビル605  
Tel/Fax:03-6380-6380 E-mail:info@orangeribbon.jp